

人間科学部 人間科学科 授業科目一覧 (2020 年度入学生用)

〈基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習 A	◎				1	基本教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計 46 単位以上を修得しなければならない。 なお、専門教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで 78 単位を超えて修得した単位については、4 単位を上限として教養基礎科目の単位とみなすことができる。 ① 教養演習科目は必修科目 2 単位を修得しなければならない。 ② 表現伝達科目は、必修科目 13 単位及び英語表現科目の「応用英語 II」より 2 科目 2 単位を含め、合計 18 単位以上を修得しなければならない。 ③ 教養基礎科目は、区分に関らず 22 単位以上を修得しなければならない。 ④ キャリア教育科目は、必修科目 2 科目 4 単位を含め、合計 4 単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、教養基礎科目の単位とみなすことができる。
	教養基礎演習 B	◎				1		
	英語表現科目	基礎英語 1A	◎				1	
		基礎英語 1B	◎				1	
		基礎英語 2A	◎				1	
		基礎英語 2B	◎				1	
		基礎英語 3A	◎				1	
		基礎英語 3B	◎				1	
		基礎英語 4A	◎				1	
		基礎英語 4B	◎				1	
		応用英語 I A		◎			1	
		応用英語 I B		◎			1	
		応用英語 II-1A			◎		1	
		応用英語 II-1B			◎		1	
		応用英語 II-2A			◎		1	
		応用英語 II-2B			◎		1	
		応用英語 II-3A			◎		1	
		応用英語 II-3B			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) I-1A			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) I-1B			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) I-2A			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス) I-2B			◎		1	
	応用英語 III-1A				◎	1		
	応用英語 III-1B				◎	1		
	応用英語 III-2A				◎	1		
	応用英語 III-2B				◎	1		
	応用英語 III-3A				◎	1		
	応用英語 III-3B				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-1A				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-1B				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-2A				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-2B				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III-1A				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III-1B				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III-2A				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III-2B				◎	1		
	初習外国語科目	フランス語 A	◎				1	
		フランス語 B	◎				1	
		中国語 A	◎				1	
		中国語 B	◎				1	
		ハングル A	◎				1	
		ハングル B	◎				1	
スペイン語 A		◎				1		
スペイン語 B		◎				1		
日本語 A 注 1)		◎				1		
日本語 B 注 1)		◎				1		
フランス語会話				◎		1		
中国語会話				◎		1		
ハングル会話			◎		1			
スペイン語会話			◎		1			
表現科目	日本語表現法		◎			1		
	日本語表現技法			◎		1		
情報処理科目	情報処理基礎 A	◎				1		
	情報処理基礎 B	◎				1		
	情報処理応用 A		◎			1		
	情報処理応用 B		◎			1		
	情報処理法 1 (統計分析)			◎		1		
	情報処理法 2 (プレゼンテーション)			◎		1		
	情報処理法 3 (グラフィックデザイン)			◎		1		
情報処理法 4 (プログラミング)			◎		1			

注 1) 「日本語 A」「日本語 B」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

〈基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	人間理解	哲学	○					2	
		心理学	○					2	
		宗教学	○					2	
		保健学	○					2	
		スポーツ1	○					1	
		スポーツ2	○					1	
		スポーツ3 注2)	○	○				2	
	文化・芸術理解	文学	○					2	
		音楽学	○					2	
		舞台芸術	○					2	
		映像文化	○					2	
		世界の美術		○				2	
		博物館学			○			2	
	社会理解	法学	○					2	
		政治と経済	○					2	
		社会学	○					2	
		社会思想	○					2	
		近現代日本史	○					2	
		情報学	○					2	
		日本国憲法		○				2	
	世界理解	文化人類学	○					2	
		近現代世界史	○					2	
		世界の文化と地域社会	○					2	
		海外文化演習Ⅰ 注3)	○					2	
海外文化演習Ⅱ 注3)		○					2		
国際体験演習Ⅰ 注3)		○					2		
国際体験演習Ⅱ 注3)		○					2		
地理学			○				2		
国際関係学			○				2		
安全保障論			○			2			
現代の探求	日本社会の抱える諸問題	○					2		
	国際社会の抱える諸問題	○					2		
	現代社会とデータサイエンス	○					2		
	生活と環境		○				2		
	科学技術と人間		○				2		
	先端科学の世界		○				2		
	現代社会とジェンダー				○		2		
生命と倫理				○		2			
キャリア教育科目	スタートアップ・インターンシップ 注4)	○					1		
	セルフディベロップメント認定Ⅰ 注5)	○					1		
	セルフディベロップメント認定Ⅱ 注5)	○					2		
	キャリアデザイン入門			◎		2	1		
	インターンシップ演習Ⅰ 注6)			○		2	1		
	キャリアデザイン				◎		1		
	インターンシップ演習Ⅱ 注6)			○			2		
	業界研究				○		2		
	就職実践演習				○		2		

注2) 「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注3) 夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注4) 「スタートアップ・インターンシップ」は、複数回の授業と実習等からなる。

注5) 「セルフディベロップメント認定Ⅰ」「セルフディベロップメント認定Ⅱ」は、単位認定科目。

注6) 「インターンシップ演習Ⅰ」「インターンシップ演習Ⅱ」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

〈専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門基礎科目	心理学概論	○					2	専門教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計78単位以上を修得しなければならない。 なお、基本教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで46単位を超えて修得した単位については、4単位を上限として、他学部専門教育科目で修得した単位については、12単位を上限として専門教育科目の単位とみならずことができる。 ①専門基礎科目は、必修科目「人間科学基礎演習A」「人間科学基礎演習B」を含め、12単位以上を修得しなければならない。 ②3・4年次において専門ゼミ科目3科目12単位を修得しなければならない。
	基礎心理学	○					2	
	対人関係論	○					2	
	スポーツ健康概論	○					2	
	スポーツ文化	○					2	
	人間学	○					2	
	東京学	○					2	
	犯罪学入門	○					2	
	現代社会論	○					2	
	人間科学基礎演習A		◎			2		
	人間科学基礎演習B		◎			2		
	心理学研究法		○				2	
	心理演習		○				2	
	心理学実験		○				2	
	臨床心理学概論		○				2	
	心理学統計法		○				2	
	健康管理学		○				2	
	スポーツ生理学		○				2	
公共政策入門		○				2		
地域コミュニティ論入門		○				2		
専門教育科目	知覚・認知心理学		○				2	
	感情・人格心理学		○				2	
	発達心理学		○				2	
	心理学的支援法		○				2	
	子ども学		○				2	
	保育の心理学		○				2	
	児童家庭福祉		○				2	
	社会・集団心理学（社会・集団・家族心理学）		○				2	
	家族心理学（社会・集団・家族心理学）		○				2	
	スポーツ心理学		○				2	
	スポーツバイオメカニクス		○				2	
	トレーニング科学		○				2	
	スポーツ医学 注7)		○				2	
	リサーチ入門		○				2	
	きずなとつながりの社会学		○				2	
	家族社会学		○				2	
	地域文化論		○				2	
	地域共生社会論		○				2	
	地域ではたらく（理論）		○				2	
	地域ではたらく（実習）		○				1	
	学習・言語心理学			○			2	
	神経・生理心理学			○			2	
	産業・組織心理学			○			2	
	心理検査演習			○			2	
	福祉心理学			○			2	
	障害者・障害児心理学			○			2	
	教育・学校心理学			○			2	
	運動・スポーツ指導論			○			2	
	栄養学			○			2	
	スポーツカウンセリング			○			2	
	スポーツマネジメント			○			2	
	スポーツマーケティング			○			2	
ボランティア論			○			2		
人体の構造と機能及び疾病			○			2		
地域創造演習A			○			2		
地域創造演習B			○			2		
コミュニティ・リーダーシップ論			○			2		
行政学			○			2		
公共政策論			○			2		
社会安全政策論			○			2		
社会福祉学			○			2		
キャリア形成論			○			2		
関係行政論			○			2		

注7)「スポーツ医学」は、夏期または冬期の集中科目

〈専門教育科目：専門展開科目・専門ゼミ科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門 教育 科目	健康・医療心理学		○				2	
	臨床心理学研究1(基礎)		○				2	
	臨床心理学研究2(応用)		○				2	
	子どもの保健		○				2	
	保育の表現技術		○				2	
	ピアカウンセリング		○				2	
	コーチング論		○				2	
	体カトレーニング実習		○				1	
	テニスの指導理論		○				2	
	地方自治論		○				2	
	地域政策論		○				2	
	まちづくり論		○				2	
	環境問題入門		○				2	
	人間科学総合講座		○				2	
	精神疾患とその治療				○		2	
	公認心理師の職責				○		2	
	心理的アセスメント				○		2	
	司法・犯罪心理学				○		2	
	保育体験				○		2	
	日本文化と心的世界				○		2	
	運動・スポーツ指導の実践				○		2	
	レクリエーションの理論と実践				○		2	
	エアロビックダンス				○		1	
	水泳				○		1	
	ウォーキング・ジョギング				○		1	
	社会体育理論と実践				○		2	
	被害者学				○		2	
NPO論				○		2		
地域環境論				○		2		
世界の地域文化				○		2		
心理実習					○	2		
専門ゼミ	専門応用演習			◎		4		
	卒業研究演習				◎	4		
	卒業論文				◎	4		

注8)「水泳」は、夏期の集中科目

※履修年次の◎は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA(Grade Point Average)が2.0以上なければならない。